

はじめに

三重県は日本列島のほぼ中央に位置し、2つの国立公園と2つの国定公園を有する海と山に囲まれた自然豊かな県です。しかし、ひとたび梅雨前線や台風などによる大雨に見舞われると、土石流やがけ崩れ、地すべりといった土砂災害が発生する危険性を有しています。実際に、これまで、県内各地では大きな土砂災害に見舞われ、尊い人命や貴重な財産が一瞬のうちに失われてきました。

県では、激化する異常気象や迫りくる地震・津波に備え、特に緊急性が高く、早期に効果を発現できる施設の整備に取り組み、要配慮者利用施設が立地する箇所、津波を含む災害時の避難地・避難路を保全する箇所等について、重点化、効率化を図り、土砂災害防止施設の整備を進めています。加えて、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定の推進や土砂災害警戒情報の提供、土砂災害から身を守るための広報活動などのソフト対策もあわせた総合的な土砂災害対策を推進しています。

この冊子を通じて、県内の砂防事業をはじめとする土砂災害対策事業の取り組みについてご理解をいただき、事業へのご協力と避難行動等による土砂災害軽減の一助としていただければ幸いです。

(編集担当)



赤目四十八滝



唐谷川

三重県で砂防のキャラクターをしているかえるの「さぼちゃん」といいます。よろしくね!!

